

- A) 職業紹介第三十弾は、『裁判官』についてです。
- B) 裁判官とは、裁判所で争いごとを解決する人のことです。
- C) 人の人生や社会に強い影響を与える立場でもあるので、とても重い責任を持つお仕事だとも言えます。
- D) 裁判官になるには、まず、大学の法学部を出るか、高校卒業後、司法試験の1次を通過しなければなりません。
- E) その後、司法試験2次に合格し、さらに2年間の勉強を経て、終了試験に合格しなければなりません。
- F) これで終わりかと思うと大間違いで、その後、さまざまな法律にかかわる仕事を経験して、やっとなれるのが裁判官です。
- G) 裁判所には音楽やコンピューター、医療などさまざまな事件が持ち込まれます。
- H) そのため、裁判官には、広い知識が要求されます。
- I) 今からできる準備としては、広く深くさまざまな知的好奇心を持つことと、常に公平に物事を判断できるよう、心がけていると良いでしょう。

- A) しよくぎょうしょうかいだいさんじゅうだん/さいばんかん
- B) さいばんかん/さいばんしょ/あら/かいけつ/ひと
- C) ひと/じんせい/しゃかい/つい/えいきょう/あた/たちば/おも/せきにん/も/しごと/い
- D) さいばんかん/だいがく/ほうがくぶ/で/こうこうそつぎょうご/しほうしけん/いちじ/つうか
- E) ご/しほうしけん/に/じ/ごうかく/に/ねんかん/べんきょう/へ/しゅうりょうしけん/ごうかく
- F) お/おも/おおまちが/ご/ほうりつ/しごと/けいけん/さいばんかん
- G) さいばんしょ/おんがく/いりょう/しごと/も/こ
- H) さいばんかん/ひろ/ちしき/ようきゅう/
- I) いま/じゅんび/ひろ/ふか/ちてきこうきしん/も/つね/こうへい/ものごと/はんだん/こころ/よ